

2013 ジャパン シュツツフント クラブ 通常総会 議事録

日時：2013年6月28日（金）18:00～19:00

場所：長野県諏訪市霧ヶ峰高原強清水「ヒュッテ」

開会

LG関西 益田氏より正会員56名のうち、44名の出席（委任状出席25名）が認められ、本総会での承認議決は有効であることが発表されて、2013 通常総会の開会が宣言された。

議長選出

LG関西 山口氏が益田氏を議長として推薦、全員一致で承認。

第1号議案：2012年度 事業報告

益田氏より2012年6月24日～2013年6月28日までの、国内外でのシュツツフントクラブの活動報告と、各LG会員数の推移が報告された。その後、LG関東 佐々木 副会長、LG関西 山藤 会長、LG九州 石原 会長より、各地域での活動内容の詳細が発表された。

第2号議案：2012年度 会計報告

会計の岩井氏から出席者全員に会計報告書が配られ、支出に関しては通信費のみという報告がされた。内容に関して異議はなく全員一致で承認される。

第3号議案：2013年度 事業計画と予算案

3-1. D-1 について

益田氏より「昨年はLG関東が主催して実行運営を行ったが、今年は台湾が開催したいと立候補している。台湾で開催する場合、時期としては12月から2月の間を予定。あるいは今年も関東でやってはどうか」との提案に、LG関西 山口氏より「静岡を中心として新しいLGが充足するので、そのオープン記念として富士周辺で行ってはどうか？」と提案。

益田氏が具体的な候補地を尋ねると、山口氏が「朝霧高原など」を提案。益田氏が台湾、日本のどちらかがD-1タイトルを使用し、もう一方は別のタイトルを使用する案を提案するとともに、この件に関しては、第4号議案の新LGについての部分で再考することとなった。

3-2. 夏季セミナーについて

2012年の夏季セミナーでは、IPO規定のリフレッシュートレーニングが行われたが、今年のテーマに関しては提案がなかった為、本年もSV訓練審査員 益田氏がIPO規定に関するセミナーを行うことに決定。LG関東 光枝氏より「昨年はIPO-Vに時間を要し、IPO3規定が手薄になってしまったと感じたので、今年はIPO3を重点的に行って欲しい」との要望があった。セミナーの内容に関しては、各LGが重点テーマを決定し、そのテーマを中心に講義がなされることとした。

3-3. 予算案について

特に無し。

第4号議案：新LGに関して

静岡を中心にIPOを熱心に行っているドッグトレーナー、およびアマチュアハンドラーが存在し、彼等のような新たなグループが増えることを、新しい刺激として受け入れてはどうかと益田氏が提案。LG関西 山藤氏がメンバーや活動規模を尋ねたことに対して、益田氏よりそのグループの代表、木川武光氏が紹介された。木川氏より「10年くらい前からIPOのような事を始めて以来、IPOを研究し、現在プロ3名、アマチュア3名くらいで週2回の合同練習をしています」と説明がなされた。

新LG発足に関して異議はなく、全員一致で承認され、2013年7月1日よりLG富士（仮名）が新たにシュツフントクラブに加わる事となった。

第5号議案：その他

益田氏が「創立当初はメンバーであり、現在もOPDESがらみで我々と関係のある、田辺久人氏が、自民党からの公認を得て、参議院選挙に比例区から出馬予定であったが、週刊誌に掲載された記事が原因で、自民党から公認を取り消された」と説明があり、週刊誌に書かれている記事が、事実であるとする関係者の証言が総会出席者に公表された。「そのような危険な人物が、再び我々の犬界に戻ってくるような事があっては困る。今後一切、田辺氏とは関わらずに済むように、田辺氏が副理事長を務めるOPDESに対して、直ちに臨時総会を開催して田辺氏の処置を求める、その要望書を提出しませんか？私もOPDESの会員です、この総会に出席されている殆どの方がOPDES会員です。ですから要望を出す権利があるんです」と説明し、OPDES会員でもある総会出席者に対して要望書作成の署名を求めた。

LG関東 岩井氏より「OPDESは必要であると判断すれば、なんらかの見解を発表すると思うので、あえて要望書を出す必要はないのでは？」との意見に対し、益田氏は「自民党が公認を取り消したんです、政権政党が認めないと言ってるんです。我々と深い関わりのあるOPDESは、そういう人物を何のおとがめも無しで副理事長にしておくんですか？

OPDESは何らかの発表を行なうべきです。ここに理事である山藤さんも居ます。山藤さん、あなたは理事としてどう思われますか？」との問いかけに、山藤氏は「OPDESとシュツフントクラブは別の団体として考えて欲しい」との意見。

LG関東 岩井氏が、田辺氏は危険人物であるという益田氏に対し、「田辺氏が危険人物というのであれば、ここで署名した人達も危険な目にあうかもしれないじゃないですか」との意見。

最終結論として「OPDES理事である山藤氏から、田辺氏の処置をどうするのかOPDESに打診して欲しい」との益田氏の提案に、山藤氏は「総会でのこの意見をOPDES理事長に伝える事は出来るが、田辺氏に対するOPDESの処置は約束出来ない」との返答に、益田氏は「処置無しなら無しと回答すべきで、とにかく迅速な対応と回答を求める」とし、他に意見と異議は無かった為、本件の伝達は山藤氏に一任として議案審議終了。

追記：2013年7月1日付けで、山口郁夫、益田晴夫の連名によるOPDESに対する公開質問状を、山藤氏を介してOPDESに提出することで本件の伝達としました。

以降、審議事項、質問等なく、益田議長より2013 ジャパンシュツフントクラブ 通常総会の閉会が宣言された。